

2. 一般原価調査結果

(1) 結果に関する留意点

- 一般原価調査を行った10病院について階梯式配賦により部門別収支計算を行った際の留意点を示す。
- 具体的には、10病院の部門別原価計算に当たっては、回収されたデータに制約があった場合、代替手段を用いて計算を実施した。

図表 12 10病院の計算条件

協力病院	計算条件
A病院	<ul style="list-style-type: none"> ●以下を除き、本調査研究で設定した計算方法で実施。 ●入院・外来のレセプト・データには、標榜診療科名・診療報酬請求時の診療科名ともに掲載されていないため、院内データを用いて、診療科名を付加したレセプト・データで集計を行っている。
B病院	<ul style="list-style-type: none"> ●全て本調査研究で設定した計算方法で実施。
C病院	
D病院	
E病院	
F病院	<ul style="list-style-type: none"> ●以下を除き、本調査研究で設定した計算方法で実施。 ●入院・外来のレセプト・データには、診療報酬請求時に病院独自の診療科名が記載されており、標榜診療科名との対応も明確でないため、以下の代替手段を用いた。 ⇒ 1つの標榜診療科に複数の診療報酬請求時の診療科が対応している場合、収益はレセプト件数比、費用はレセプト点数比で配賦を行っている。
G病院	<ul style="list-style-type: none"> ●全て本調査研究で設定した計算方法で実施。
H病院	
I病院	
J病院	

(2) 医師勤務時間調査

医師勤務時間調査については、一部の病院では院内で独自に把握している勤務管理システムのデータを使用することによってデータ収集が可能であったが、これを含め、データ収集結果は以下のとおりであった。

図表 13 医師勤務時間調査での各調査方法適用医療機関数

選択した方法	医療機関数
<u>方法 1</u> 7日間の勤務実態（勤務場所と勤務時間）を、各医師が概ね 30 分単位で記入する方法。	5 病院
<u>方法 2</u> 7日間の概ねの勤務実態（病棟・手術室・検査室・画像診断室のみの通算勤務時間）を、各医師が記入する。 事務部門では、上記以外の通算勤務時間と、当該医師が主治医として担当する患者数、そして治療を担当する患者数を各々記入する方法。	4 病院
<u>院内データの利用</u>	1 病院

(3) 病院別の収支計算結果(入院、外来、中央診療、補助・管理の各部門別)

病院別の収支計算結果を、現時点で集計可能な4病院について、入院、外来、中央診療、補助管理の各部門別に示す。

なお、手術、検査、画像診断に係る等価係数は、病院ごとの、診療報酬点数表の各コードをサービス単位とする等価係数を使用した。

① C病院

◆一次計上:

医業収益についてみると、入院部門は施設全体の医業収益のうち5割弱、外来部門が1割、中央診療部門において4割弱の内訳となっていた。

一方、医業費用が施設全体の医業収益に占める割合をみると、入院部門は5割弱、外来部門は2割弱、中央診療部門は3割、補助・管理部門は1割であった。

◆二次配賦:

二次配賦段階における収支差額について、施設全体の医業収益に占める割合を見ると、入院部門は1%程度の赤字、外来部門においては1割弱の赤字、中央診療部門は6%程度の黒字であった。

◆三次配賦:

入院部門は、施設全体の医業収益の7割弱、外来部門が3割強を占めた。

一方、医業費用について施設全体の医業収益に占める割合をみると入院部門は7割弱、外来部門が4割弱であった。これらの配賦の結果、収支差額について施設全体の医業収益に占める割合でみると、入院部門は1%程度の黒字、外来部門は6%程度の赤字であった。

図表 14 C病院の階梯式配賦による病院別原価計算結果

(上段:施設全体医業収益額を100とした場合の各項目の占める割合)

(下段:項目別部門合計を100とした場合の各部門の占める割合)

〔一次計上〕	C病院					〔二次配賦〕	C病院			
	入院部門	外来部門	中央診療部門	補助・管理部門	合計		入院部門	外来部門	中央診療部門	合計
医業収益	48.6	13.6	37.8	0.0	100.0	48.6	13.6	37.8	100.0	
	(48.6)	(13.6)	(37.8)	(0.0)	(100.0)	(48.6)	(13.6)	(37.8)	(100.0)	
医業費用	45.1	17.8	29.9	11.6	104.5	49.9	22.6	32.1	104.5	
	(43.2)	(17.0)	(28.7)	(11.1)	(100.0)	(47.7)	(21.6)	(30.7)	(100.0)	
給与費	21.3	11.1	16.4	7.4	56.2	24.3	14.0	17.9	56.2	
	(37.9)	(19.8)	(29.2)	(15.1)	(100.0)	(43.2)	(25.0)	(31.9)	(100.0)	
材料費	14.0	2.6	5.6	0.0	22.2	14.0	2.6	5.6	22.2	
	(63.2)	(11.6)	(25.2)	(0.0)	(100.0)	(63.2)	(11.6)	(25.2)	(100.0)	
経費	6.1	2.5	5.2	4.1	17.9	7.8	4.2	5.9	17.9	
	(34.1)	(13.8)	(28.0)	(23.1)	(100.0)	(43.6)	(23.5)	(32.8)	(100.0)	
減価償却費	3.7	1.6	2.7	0.1	8.2	3.8	1.7	2.7	8.2	
	(45.2)	(19.9)	(33.3)	(1.6)	(100.0)	(45.8)	(21.0)	(33.3)	(100.0)	
本部費	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	
役員報酬	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	
収支差額	3.5	-4.2	7.8	-11.6	-4.5	-1.2	-8.9	5.7	-4.5	
	(16.6)	(92.5)	(172.8)	(256.9)	(100.0)	(27.8)	(197.7)	(125.3)	(100.0)	

〔三次配賦〕	C病院							入院計
	入院部門							
	内科	外科	整形外科	脳神経外科	泌尿器科	眼科	耳鼻いんこう科	
医業収益	27.8	13.2	8.8	6.9	5.2	4.1	1.7	67.7
	(27.8)	(13.2)	(8.8)	(6.9)	(5.2)	(4.1)	(1.7)	(67.7)
医業費用	26.4	11.0	12.6	9.3	3.6	2.3	1.1	66.4
	(25.3)	(10.5)	(12.3)	(8.9)	(3.4)	(2.2)	(1.0)	(63.6)
給与費	14.0	5.6	8.5	4.9	2.3	1.4	0.7	36.4
	(24.8)	(10.0)	(11.6)	(8.6)	(4.2)	(2.9)	(1.2)	(63.0)
材料費	5.8	2.9	4.1	2.6	0.4	0.4	0.2	16.4
	(26.2)	(13.2)	(18.3)	(11.8)	(1.8)	(1.7)	(0.7)	(32.7)
経費	4.7	1.4	1.5	1.3	0.5	0.3	0.2	9.9
	(26.5)	(7.7)	(8.3)	(7.2)	(3.1)	(1.8)	(1.0)	(55.3)
減価償却費	1.9	1.0	0.7	0.5	0.2	0.2	0.1	4.7
	(23.2)	(12.6)	(8.8)	(6.6)	(3.0)	(2.4)	(1.0)	(57.7)
本部費	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
役員報酬	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
収支差額	1.3	2.2	-4.0	-2.4	1.6	1.8	0.6	1.2
	(29.6)	(149.9)	(88.0)	(92.7)	(38.3)	(40.3)	(13.0)	(27.5)

〔三次配賦〕	C病院										
	外来部門										合計
	内科	精神科	外科	整形外科	脳神経外科	皮膚科	泌尿器科	婦人科	眼科	耳鼻いんこう科	
医業収益	13.9	0.3	4.7	2.6	1.8	0.2	3.0	0.3	3.7	1.5	32.3
	(13.9)	(0.3)	(4.7)	(2.8)	(1.8)	(0.2)	(3.0)	(0.3)	(3.7)	(1.5)	(32.3)
医業費用	14.9	0.2	4.3	6.0	1.8	0.5	3.4	0.5	4.0	2.6	36.1
	(14.2)	(0.2)	(4.1)	(5.7)	(1.7)	(0.5)	(3.3)	(0.5)	(3.8)	(2.5)	(36.4)
給与費	8.6	0.0	2.1	3.6	1.0	0.3	1.2	0.4	2.4	1.2	20.8
	(15.4)	(0.1)	(3.7)	(8.4)	(1.8)	(0.5)	(2.2)	(0.7)	(4.3)	(2.0)	(37.0)
材料費	2.1	0.1	1.1	0.4	0.2	0.0	1.4	0.0	0.3	0.2	5.8
	(9.3)	(0.5)	(4.9)	(1.6)	(0.9)	(0.1)	(8.5)	(0.1)	(1.2)	(1.0)	(26.3)
経費	2.9	0.0	0.7	1.5	0.4	0.1	0.5	0.1	0.8	0.8	6.0
	(16.1)	(0.0)	(3.9)	(8.6)	(2.1)	(0.8)	(2.6)	(0.6)	(5.1)	(4.9)	(44.7)
減価償却費	1.3	0.0	0.4	0.5	0.2	0.1	0.3	0.0	0.5	0.3	3.5
	(15.6)	(0.2)	(4.6)	(8.1)	(2.0)	(0.7)	(3.2)	(0.5)	(5.6)	(3.6)	(42.3)
本部費	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
役員報酬	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
収支差額	-0.9	0.2	0.5	-3.2	0.0	-0.2	-0.5	-0.3	-0.3	-1.0	-5.8
	(20.8)	(3.9)	(10.3)	(89.7)	(0.4)	(5.4)	(10.1)	(6.3)	(6.7)	(23.2)	(127.5)

② D病院

◆一次計上：

医業収益についてみると、入院部門は施設全体の医業収益のうち2割強、外来部門が1割、中央診療部門において6割の内訳となっていた。

一方、医業費用が施設全体の医業収益に占める割合をみると、入院部門は5割弱、外来部門は2割弱、中央診療部門は3割弱、補助・管理部門は1割であった。

◆二次配賦：

二次配賦段階における収支差額について、施設全体の医業収益に占める割合を見ると、入院部門は3割弱の赤字、外来部門においては1割弱の赤字、中央診療部門は4割弱の黒字であった。

◆三次配賦：

入院部門は、施設全体の医業収益の7割弱、外来部門が3割強を占めた。

一方、医業費用について施設全体の医業収益に占める割合をみると入院部門は6割、外来部門が4割であった。これらの配賦の結果、収支差額について施設全体の医業収益に占める割合でみると、入院部門は5%程度の黒字、外来部門は5%程度の赤字であった。

図表 15 D病院の階梯式配賦による病院別原価計算結果

(上段：施設全体医業収益額を100とした場合の各項目の占める割合)
(下段：項目別部門合計を100とした場合の各部門の占める割合)

【一次計上】	D病院					合計	【二次配賦】	D病院			
	入院部門	外来部門	中央診療部門	補助・管理部門	合計			入院部門	外来部門	中央診療部門	合計
医業収益	24.7	12.8	62.7	0.0	100.0	24.7	12.6	62.7	100.0		
	(24.7)	(12.8)	(62.7)	(0.0)	(100.0)	(24.7)	(12.6)	(62.7)	(100.0)		
医業費用	46.4	17.3	25.1	10.8	99.6	50.8	21.5	27.1	99.6		
	(46.4)	(17.4)	(25.2)	(10.8)	(100.0)	(51.1)	(21.6)	(27.3)	(100.0)		
給与費	21.5	10.9	12.0	6.1	50.6	23.8	13.2	13.2	50.6		
	(42.6)	(21.5)	(23.8)	(12.0)	(100.0)	(47.0)	(27.0)	(26.0)	(100.0)		
材料費	15.7	3.8	4.3	0.0	23.8	15.7	3.8	4.3	23.8		
	(68.0)	(15.8)	(18.2)	(0.0)	(100.0)	(68.0)	(15.8)	(18.2)	(100.0)		
経費	6.4	2.3	7.5	4.5	20.8	8.6	3.6	8.5	20.8		
	(30.7)	(11.1)	(38.7)	(21.5)	(100.0)	(41.6)	(17.3)	(41.1)	(100.0)		
減価償却費	2.7	0.4	1.1	0.2	4.4	2.8	0.5	1.1	4.4		
	(61.4)	(8.5)	(24.8)	(5.3)	(100.0)	(62.7)	(12.5)	(24.8)	(100.0)		
本節費	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)		
役員報酬	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)		
収支差額	-21.8	-4.7	37.8	-10.8	0.4	-26.2	-9.0	35.5	0.4		
	(-52.95.0)	(-11.48.3)	(80.82.4)	(-26.09.2)	(100.0)	(-63.33.0)	(-21.68.0)	(85.98.9)	(100.0)		

【三次配賦】	D病院											
	入院部門											
	内科	呼吸器科	消化器科	循環器科	小児科	整形外科	形成外科	脳神経外科	泌尿器科	産婦人科	眼科	入院計
医業収益	1.0	2.2	20.9	10.9	0.0	7.6	1.4	13.5	5.9	0.7	1.1	65.5
	(1.0)	(2.2)	(20.9)	(10.9)	(0.0)	(7.6)	(1.4)	(13.5)	(5.9)	(0.7)	(1.1)	(65.5)
医業費用	1.0	8.5	13.3	5.6	0.0	15.0	1.2	12.9	3.3	0.8	0.2	60.4
	(1.0)	(8.5)	(14.0)	(5.6)	(0.0)	(15.0)	(1.2)	(13.0)	(3.3)	(0.8)	(0.2)	(60.7)
給与費	0.7	3.9	7.3	3.3	0.0	4.7	0.7	6.3	1.7	0.5	0.2	29.3
	(1.3)	(7.6)	(14.5)	(9.8)	(0.0)	(9.2)	(1.5)	(12.5)	(3.4)	(0.9)	(0.4)	(58.0)
材料費	0.1	0.3	3.7	0.7	0.0	5.1	0.1	3.5	0.7	0.1	0.0	17.3
	(0.3)	(1.2)	(15.5)	(2.7)	(0.0)	(34.0)	(0.5)	(14.5)	(3.0)	(0.6)	(0.1)	(72.5)
経費	0.2	1.7	2.5	1.2	0.0	1.7	0.2	2.4	0.7	0.1	0.0	10.8
	(1.2)	(8.2)	(11.8)	(5.9)	(0.0)	(8.0)	(1.2)	(11.6)	(3.1)	(0.7)	(0.1)	(51.9)
減価償却費	0.1	0.5	0.5	0.4	0.0	0.5	0.1	0.7	0.2	0.0	0.0	3.0
	(1.8)	(12.2)	(10.7)	(9.3)	(0.1)	(12.3)	(1.7)	(16.9)	(4.6)	(0.3)	(0.1)	(69.0)
本節費	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
役員報酬	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
収支差額	-0.1	-4.3	7.0	5.3	-0.0	-7.1	0.2	0.6	2.6	-0.0	0.8	5.0
	(-14.7)	(-1037.3)	(1894.9)	(1213.4)	(-6.8)	(-1727.8)	(56.3)	(143.0)	(637.8)	(-4.0)	(204.7)	(1219.7)

【三次配賦】	D病院															
	外来部門															
	内科	呼吸器科	消化器科	循環器科	小児科	外科	整形外科	形成外科	脳神経外科	泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻いんこう科	リハビリテーション科	外来計	合計
医業収益	3.5	1.3	9.5	1.9	0.1	4.9	2.9	1.8	2.1	2.7	0.8	1.8	1.3	0.0	34.5	100.0
	(3.5)	(1.3)	(9.5)	(1.9)	(0.1)	(4.9)	(2.9)	(1.8)	(2.1)	(2.7)	(0.8)	(1.8)	(1.3)	(0.0)	(34.5)	(100.0)
医業費用	4.4	1.4	8.3	2.5	0.1	2.0	4.3	3.9	2.3	3.8	1.5	2.3	1.8	0.5	39.2	99.6
	(4.4)	(1.5)	(8.3)	(2.5)	(0.1)	(2.0)	(4.4)	(3.9)	(2.3)	(3.8)	(1.5)	(2.3)	(1.8)	(0.5)	(39.3)	(100.0)
給与費	2.7	0.7	3.5	1.3	0.0	1.3	2.5	2.5	1.4	1.5	0.7	1.3	1.1	0.2	21.2	50.6
	(5.5)	(1.5)	(7.0)	(2.6)	(0.1)	(2.8)	(4.9)	(5.7)	(2.8)	(3.0)	(1.5)	(2.6)	(2.1)	(0.4)	(42.0)	(100.0)
材料費	0.5	0.3	2.1	0.1	0.0	0.4	0.3	0.1	0.1	1.4	0.5	0.2	0.1	0.0	6.6	23.8
	(2.0)	(1.7)	(11.2)	(0.4)	(0.0)	(1.8)	(1.3)	(0.4)	(0.3)	(5.8)	(1.9)	(0.8)	(0.5)	(0.0)	(27.5)	(100.0)
経費	1.0	0.4	1.9	1.0	0.0	0.2	1.4	0.8	0.7	0.7	0.3	0.7	0.5	0.3	10.0	20.8
	(5.0)	(2.1)	(8.9)	(4.6)	(0.2)	(1.0)	(6.6)	(3.7)	(3.6)	(3.6)	(1.4)	(4.2)	(2.6)	(1.4)	(48.1)	(100.0)
減価償却費	0.1	0.1	0.2	0.1	0.0	0.0	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	1.4	4.4
	(3.2)	(1.3)	(5.6)	(2.3)	(0.1)	(0.7)	(4.4)	(2.5)	(2.2)	(2.4)	(1.0)	(2.2)	(1.8)	(0.8)	(31.0)	(100.0)
本節費	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
役員報酬	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
収支差額	-0.9	-0.2	1.2	-0.6	0.0	2.9	-1.5	-2.0	-0.2	-1.1	-0.7	-0.4	-0.6	-0.5	-4.6	0.4
	(-270.7)	(-42.7)	(286.9)	(-156.1)	(9.0)	(700.3)	(-360.5)	(-492.2)	(-51.0)	(-266.5)	(-165.9)	(-108.2)	(-133.6)	(-118.1)	(-1119.7)	(100.0)

図表 16 E病院の階梯式配賦による病院別原価計算結果

③ E病院

◆一次計上：

医業収益についてみると、入院部門は施設全体の医業収益のうち3割弱、外来部門が1割弱、中央診療部門において6割強の内訳となっていた。

一方、医業費用が施設全体の医業収益に占める割合をみると、入院部門は4割強、外来部門は1割強、中央診療部門は3割弱、補助・管理部門は1割であった。

◆二次配賦：

二次配賦段階における収支差額について、施設全体の医業収益に占める割合を見ると、入院部門は2割強の赤字、外来部門においては1割弱の赤字、中央診療部門は3割の黒字であった。

◆三次配賦：

入院部門は、施設全体の医業収益の8割弱、外来部門が2割程度を占めた。

一方、医業費用について施設全体の医業収益に占める割合をみると入院部門は7割弱、外来部門が3割であった。これらの配賦の結果、収支差額について施設全体の医業収益に占める割合でみると、入院部門は1割の黒字、外来部門は8%程度の赤字であった。

(上段：施設全体医業収益額を100とした場合の各項目の占める割合)

(下段：項目別部門合計を100とした場合の各部門の占める割合)

二次計上	E病院					合計
	入院部門	外来部門	中央診療部門	補助・管理部門		
医業収益	27.0 (27.0)	9.0 (9.0)	64.1 (64.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	100.0 (100.0)
医業費用	43.6 (44.5)	14.4 (14.7)	29.3 (28.9)	11.6 (11.8)	0.0 (0.0)	97.9 (100.0)
給与費	21.8 (46.1)	8.0 (16.9)	11.6 (25.1)	5.7 (12.0)	0.0 (0.0)	47.2 (100.0)
材料費	12.9 (47.4)	4.8 (17.5)	9.5 (35.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	27.2 (100.0)
経費	6.7 (39.1)	1.3 (7.8)	6.0 (35.4)	3.0 (17.7)	0.0 (0.0)	17.1 (100.0)
減価償却費	2.7 (60.9)	0.4 (8.9)	0.9 (24.9)	0.2 (4.8)	0.0 (0.0)	3.7 (100.0)
本部費	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	2.7 (100.0)	0.0 (0.0)	2.7 (100.0)
役員報酬	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)
収支差額	-16.6 (-60.2)	-5.5 (-25.1)	35.7 (112.4)	-11.6 (-55.2)	2.1 (100.0)	

二次配賦	E病院				合計
	入院部門	外来部門	中央診療部門		
医業収益	27.0 (27.0)	9.0 (9.0)	64.1 (64.1)	0.0 (0.0)	100.0 (100.0)
医業費用	50.0 (51.0)	17.5 (17.9)	30.4 (31.1)	9.9 (10.0)	97.9 (100.0)
給与費	24.7 (52.3)	9.9 (20.9)	12.7 (26.8)	4.7 (10.0)	47.2 (100.0)
材料費	12.8 (47.4)	4.8 (17.5)	9.5 (35.1)	0.0 (0.0)	27.2 (100.0)
経費	8.3 (48.5)	2.3 (13.3)	6.5 (38.3)	0.0 (0.0)	17.1 (100.0)
減価償却費	2.3 (62.4)	0.5 (12.7)	0.9 (24.9)	0.0 (0.0)	3.7 (100.0)
本部費	1.8 (85.8)	0.2 (7.0)	0.8 (27.4)	0.0 (0.0)	2.7 (100.0)
役員報酬	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)
収支差額	-23.0 (-111.0)	-8.6 (-41.5)	33.7 (162.4)	2.1 (100.0)	

三次配賦	E病院									入院計
	入院部門									
	内科	神経内科	外科	整形外科	脳神経外科	泌尿器科	婦人科	耳鼻いんこう科		
医業収益	25.0 (25.0)	3.2 (3.2)	24.1 (24.1)	13.2 (13.2)	4.1 (4.1)	6.6 (6.6)	0.1 (0.1)	0.4 (0.4)	0.4 (0.4)	76.7 (76.7)
医業費用	18.9 (19.3)	5.1 (5.2)	16.8 (17.1)	13.9 (14.2)	7.4 (7.5)	4.2 (4.3)	0.1 (0.1)	0.3 (0.3)	0.3 (0.3)	66.6 (68.0)
給与費	9.0 (19.1)	2.5 (5.4)	8.8 (18.6)	6.7 (14.2)	4.3 (9.1)	2.1 (4.5)	0.0 (0.0)	0.2 (0.3)	0.2 (0.3)	33.6 (71.2)
材料費	5.3 (19.5)	1.3 (4.9)	4.1 (15.1)	4.8 (16.9)	1.3 (4.0)	1.0 (3.8)	0.0 (0.1)	0.0 (0.1)	0.0 (0.1)	17.5 (64.4)
経費	3.2 (19.8)	0.8 (5.0)	2.7 (15.8)	1.8 (10.7)	1.4 (8.4)	0.7 (4.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.3)	0.0 (0.3)	10.7 (62.9)
減価償却費	0.8 (21.8)	0.2 (5.2)	0.7 (19.5)	0.5 (12.2)	0.3 (7.6)	0.2 (5.2)	0.0 (0.0)	0.0 (0.3)	0.0 (0.3)	2.6 (71.7)
本部費	0.6 (22.6)	0.2 (6.1)	0.5 (18.3)	0.3 (12.2)	0.3 (11.4)	0.1 (5.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.3)	0.0 (0.3)	2.1 (75.9)
役員報酬	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)
収支差額	6.1 (29.4)	-1.9 (-90.6)	7.4 (35.5)	-0.7 (-38.2)	-3.3 (-15.4)	2.4 (11.5)	0.0 (1.3)	0.1 (0.6)	0.1 (0.6)	10.0 (494.6)

三次配賦	E病院											合計	
	外来部門												
	内科	神経内科	小児科	外科	整形外科	形成外科	脳神経外科	皮膚科	泌尿器科	婦人科	耳鼻いんこう科	外来計	
医業収益	7.0 (7.0)	0.1 (0.1)	0.5 (0.5)	8.1 (8.1)	2.3 (2.3)	0.1 (0.1)	1.0 (1.0)	0.5 (0.5)	4.2 (4.2)	0.3 (0.3)	1.2 (1.2)	23.3 (23.3)	100.0 (100.0)
医業費用	6.9 (7.1)	0.1 (0.1)	1.3 (1.3)	6.6 (6.9)	5.0 (5.1)	0.2 (0.2)	1.5 (1.6)	1.1 (1.1)	5.7 (5.8)	0.7 (0.7)	2.2 (2.2)	31.3 (32.0)	97.9 (100.0)
給与費	3.1 (6.6)	0.1 (0.2)	0.5 (1.1)	2.8 (4.9)	2.3 (4.9)	0.1 (0.3)	0.9 (1.9)	0.6 (1.2)	1.5 (3.1)	0.4 (0.9)	1.2 (2.5)	13.6 (28.8)	47.2 (100.0)
材料費	1.9 (8.9)	0.0 (0.1)	0.5 (1.7)	2.0 (7.3)	1.3 (4.9)	0.0 (0.0)	0.4 (1.4)	0.0 (0.2)	3.3 (12.2)	0.0 (0.1)	0.3 (1.0)	9.7 (35.8)	27.2 (100.0)
経費	1.5 (6.9)	0.0 (0.0)	0.2 (1.3)	1.5 (8.5)	1.2 (8.8)	0.1 (0.3)	0.2 (1.1)	0.3 (2.0)	0.7 (3.9)	0.1 (0.8)	0.8 (3.4)	8.3 (37.1)	17.1 (100.0)
減価償却費	0.3 (7.1)	0.0 (0.0)	0.0 (1.2)	0.2 (6.1)	0.2 (4.8)	0.0 (0.1)	0.0 (0.5)	0.0 (1.3)	0.1 (3.7)	0.0 (1.0)	0.1 (2.4)	1.0 (29.3)	3.7 (100.0)
本部費	0.2 (5.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.9)	0.1 (5.4)	0.1 (4.2)	0.0 (0.4)	0.0 (1.3)	0.0 (1.3)	0.1 (2.4)	0.0 (0.8)	0.1 (2.0)	0.7 (24.1)	2.7 (100.0)
役員報酬	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)
収支差額	0.1 (3.8)	-0.1 (-2.4)	-0.8 (-36.7)	-0.5 (-23.9)	-2.8 (-13.8)	-0.1 (-3.8)	-0.6 (-27.4)	-0.6 (-26.7)	-1.5 (-10.4)	-0.3 (-1.7)	-1.0 (-4.6)	-8.0 (-38.6)	2.1 (100.0)

図表 17 G病院の階梯式配賦による病院別原価計算結果

④ G病院

◆一次計上：

医業収益についてみると、入院部門は施設全体の医業収益のうち6割弱、外来部門が1割強、中央診療部門において3割の内訳となっていた。

一方、医業費用が施設全体の医業収益に占める割合をみると、入院部門は5割弱、外来部門、中央診療部門がいずれも2割、補助・管理部門は1割弱であった。

◆二次配賦：

二次配賦段階における収支差額について、施設全体の医業収益に占める割合を見ると、入院部門は1割弱の黒字、外来部門においては1割の赤字、中央診療部門は1割弱の黒字であった。

◆三次配賦：

入院部門は、施設全体の医業収益の7割、外来部門が3割を占めた。

一方、医業費用について施設全体の医業収益に占める割合をみると入院部門は6割、外来部門が3割強であった。これらの配賦の結果、収支差額について施設全体の医業収益に占める割合でみると、入院部門は1割の黒字、外来部門は4%程度の赤字であった。

(上段：施設全体医業収益額を100とした場合の各項目の占める割合)

(下段：項目別部門合計を100とした場合の各部門の占める割合)

【一次計上】	G病院					【二次配賦】	G病院				
	入院部門	外来部門	中央診療部門	補助・管理部門	合計		入院部門	外来部門	中央診療部門	合計	
医業収益	56.3 (50.3)	13.5 (13.5)	30.2 (30.2)	0.0 (0.0)	100.0 (100.0)	医業収益	56.3 (56.3)	13.5 (13.5)	30.2 (30.2)	100.0 (100.0)	
医業費用	45.8 (48.2)	19.5 (20.9)	21.2 (22.3)	8.4 (9.9)	94.9 (100.0)	医業費用	49.2 (51.8)	22.9 (24.2)	22.6 (24.0)	94.9 (100.0)	
給与費	23.6 (51.7)	9.3 (20.3)	9.2 (20.2)	3.5 (7.7)	45.7 (100.0)	給与費	24.9 (54.6)	10.7 (23.5)	10.0 (21.9)	45.7 (100.0)	
材料費	11.0 (54.0)	4.5 (22.1)	4.9 (23.9)	0.0 (0.0)	20.4 (100.0)	材料費	11.0 (54.0)	4.5 (22.1)	4.9 (23.9)	20.4 (100.0)	
経費	7.7 (34.5)	4.4 (19.9)	8.2 (28.0)	4.0 (17.9)	22.2 (100.0)	経費	9.3 (41.9)	6.0 (27.1)	6.9 (31.0)	22.2 (100.0)	
減価償却費	3.5 (59.0)	1.3 (22.5)	0.9 (15.2)	0.2 (3.4)	5.9 (100.0)	減価償却費	3.5 (60.3)	1.4 (24.6)	0.9 (15.2)	5.9 (100.0)	
本部費	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	本部費	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	
役員報酬	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.7 (100.0)	0.7 (100.0)	役員報酬	0.4 (51.0)	0.2 (28.0)	0.2 (22.0)	0.7 (100.0)	
収支差額	10.6 (207.9)	-6.0 (-118.5)	9.0 (178.8)	-9.4 (-168.3)	5.1 (100.0)	収支差額	7.2 (141.1)	-9.5 (-186.4)	7.4 (145.3)	5.1 (100.0)	

【三次配賦】	G病院										
	入院部門										入院計
	内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻いんこう科	放射線科	
医業収益	23.3 (23.3)	1.3 (1.3)	16.8 (16.8)	10.1 (10.1)	0.4 (0.4)	4.9 (4.9)	6.0 (6.0)	2.2 (2.2)	4.0 (4.0)	1.1 (1.1)	70.1 (70.1)
医業費用	22.0 (23.2)	2.9 (3.0)	12.5 (13.2)	11.0 (11.6)	0.4 (0.4)	2.6 (2.8)	5.1 (5.4)	1.2 (1.3)	2.7 (2.9)	0.5 (0.5)	61.1 (64.4)
給与費	12.0 (26.2)	1.4 (3.1)	6.6 (14.5)	4.8 (10.5)	0.2 (0.4)	1.8 (3.5)	3.1 (6.7)	0.7 (1.8)	1.7 (3.7)	0.3 (0.7)	32.3 (70.8)
材料費	7.8 (18.5)	0.2 (1.1)	2.8 (13.9)	4.0 (19.7)	0.1 (0.5)	0.4 (1.9)	0.6 (2.7)	0.2 (0.9)	0.4 (1.9)	0.0 (0.2)	12.5 (61.3)
経費	4.7 (21.3)	0.9 (3.9)	2.2 (9.7)	1.8 (7.2)	0.1 (0.3)	0.5 (2.1)	1.2 (5.3)	0.2 (1.0)	0.5 (2.2)	0.1 (0.6)	12.0 (53.8)
減価償却費	1.3 (22.8)	0.3 (5.9)	0.8 (13.7)	0.6 (10.0)	0.0 (0.4)	0.2 (3.0)	0.3 (5.1)	0.1 (1.5)	0.2 (3.1)	0.0 (0.6)	3.8 (68.1)
本部費	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)
役員報酬	0.2 (23.6)	0.0 (4.1)	0.1 (10.7)	0.1 (7.2)	0.0 (0.3)	0.0 (2.2)	0.1 (6.7)	0.0 (1.1)	0.0 (2.4)	0.0 (0.6)	0.4 (59.1)
収支差額	1.3 (28.1)	-1.6 (-31.4)	4.3 (95.5)	-1.0 (-19.1)	-0.0 (-0.2)	2.3 (44.4)	0.8 (16.7)	1.0 (19.4)	1.3 (25.1)	0.6 (11.2)	9.0 (177.8)

	G病院												
	外来部門											合計	
	内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻いんこう科	放射線科	麻酔科		リハビリテーション科
医業収益	13.4 (13.4)	1.1 (1.1)	4.0 (4.0)	2.5 (2.5)	0.7 (0.7)	3.5 (3.5)	1.2 (1.2)	1.2 (1.2)	1.3 (1.3)	0.8 (0.8)	0.0 (0.0)	0.1 (0.1)	29.9 (29.9)
医業費用	10.9 (11.5)	1.7 (1.8)	4.5 (4.8)	3.3 (3.5)	1.5 (1.6)	3.6 (3.9)	1.9 (2.0)	2.0 (2.1)	1.8 (1.9)	1.6 (1.7)	0.1 (0.1)	0.8 (0.8)	33.8 (35.6)
給与費	4.3 (9.5)	0.7 (1.8)	1.4 (3.1)	1.6 (3.6)	0.8 (1.7)	0.9 (1.9)	0.8 (1.8)	1.0 (2.3)	0.9 (2.1)	0.5 (1.1)	0.1 (0.1)	0.3 (0.6)	13.3 (29.2)
材料費	2.7 (13.0)	0.1 (0.3)	2.0 (9.8)	0.4 (2.1)	0.0 (0.7)	2.0 (10.0)	0.2 (1.1)	0.2 (0.3)	0.2 (0.8)	0.2 (1.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	7.9 (38.7)
経費	3.3 (14.9)	0.7 (3.3)	0.9 (4.2)	1.0 (4.6)	0.6 (2.6)	0.5 (2.4)	0.7 (3.2)	0.8 (3.5)	0.6 (2.8)	0.6 (2.7)	0.1 (0.3)	0.4 (1.8)	10.3 (46.2)
減価償却費	0.5 (8.7)	0.1 (2.0)	0.2 (3.0)	0.2 (2.8)	0.1 (1.5)	0.2 (3.1)	0.1 (2.0)	0.1 (1.9)	0.1 (1.6)	0.3 (5.2)	0.0 (0.0)	0.1 (1.9)	2.0 (33.9)
本部費	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)
役員報酬	0.1 (14.6)	0.0 (2.9)	0.0 (4.3)	0.0 (4.0)	0.0 (1.6)	0.0 (2.0)	0.0 (2.4)	0.0 (3.0)	0.0 (2.2)	0.0 (2.0)	0.0 (0.6)	0.0 (1.2)	0.3 (40.9)
収支差額	2.4 (47.4)	-0.5 (-10.2)	-0.6 (-11.3)	-0.7 (-14.6)	-0.7 (-14.1)	-0.1 (-2.9)	-0.7 (-13.8)	-0.8 (-15.9)	-0.5 (-9.7)	-0.8 (-16.5)	-0.1 (-2.6)	-0.7 (-12.9)	5.1 (57.6)